



# イネリーグ<sup>®</sup>

## ジャンボ

イネを守る実績の3成分、  
イネリーグ<sup>®</sup>の除草が頼もしい！

新発売



- 実績ある3成分を混合した初・中期一発処理除草剤
- 広い散布適期幅
- 幅広い殺草スペクトラム
- 難防除多年生雑草、SU抵抗性雑草、特殊雑草にも高い除草効果
- 直播水稻にも使える高い安全性

製品情報の詳細は  
こちらから



ノビエ



コナギ



ホタルイ



オモダカ



クログワイ



イボクサ



ミスガヤツリ

- 農林水産省登録：第24009号
  - 有効成分：クロメプロップ……11.2%  
テフリルトリオン……7.5%  
フェントラザミド……7.5%
  - 毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
- |       |    |
|-------|----|
| 除草剤分類 | 4  |
| 除草剤分類 | 27 |
| 除草剤分類 | 15 |

## 特長

- |   |                           |   |                                      |
|---|---------------------------|---|--------------------------------------|
| 1 | 3成分で高い除草効果                | 4 | SU抵抗性雑草に対する高い除草効果<br>(ホタルイ・コナギ・アゼナ等) |
| 2 | 広い散布適期幅<br>(移植直後～ノビエ3葉期)  | 5 | 特殊雑草に対する高い除草効果<br>(クサネム・イボクサ)        |
| 3 | ノビエへの高い除草効果<br>(殺草効果・残効性) | 6 | 水稲に対する高い安全性                          |

## 適用雑草と使用方法

2022年10月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草 および マツバイ、ホタルイ、ミスガヤツリ ウリカワ、クログワイ、オモダカ ヒルムシロ、セリ、シズイ	移植直後～ノビエ3葉期 ただし、 移植後30日まで	小包装(パック) 10個(400g)	本剤 1回  クロメプロップ 2回  テフリルトリオン 2回	水田に 小包装(パック)のまま 投げ入れる。
直播水稲	一年生雑草 および ホタルイ、ミスガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、 収穫90日前まで		フェントラザミド 1回	

\*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

## 注意事項

- 必要量を購入し、できるだけ残すことなく使いきって下さい。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失しないように散布して下さい。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにして下さい。ホタルイは3葉期まで、ミスガヤツリは4葉期まで、ウリカワは2葉期まで、クログワイ、オモダカは発生始まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前から再生始まで、シズイは草丈3cmまでが本剤の散布適期です。また、コナギは3葉期までが散布適期です。クログワイ、オモダカ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないで、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせ使用して下さい。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深5～6cm)で、散布して下さい。極端な浅水や深水での使用はさけて下さい。本剤は小包装(パック)のまま10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れて下さい。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化および植付作業は丁寧に行ってください。未熟有機物を使用した場合は、特に丁寧に行ってください。
- 以下の条件では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけて下さい。
  - ① 砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上)
  - ② 軟弱苗を移植した水田
  - ③ 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 藻や浮草が多発している水田では、拡散が不十分となり、効果の劣る可能性があるため使用をさけて下さい。
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので使用しないで下さい。
- 暑い多雨条件では除草効果が低下する場合がありますので使用はさけて下さい。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することのないように注意して下さい。
- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないで下さい。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用するには十分に注意して下さい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用して下さい。特に初めて使用する場合は異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意して下さい。
  - ① 誤食などのないよう注意して下さい。
  - ② 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 水産動植物(藻類)に影響をおよぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用して下さい。
- 散布後は水管理に注意して下さい。
- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。水溶性フィルムは吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管して下さい。また、強く加圧されると包装材フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにして下さい。

●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



JAグループ  
農 協 | 全 農 | 経 済 連  
登録商標 第4702318号

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎0120-575-078 9:00～12:00、13:00～17:00  
土日祝日および会社休日を除く

F-3282 22.10.15